

第219回 信用保証利用企業動向調査

(2023年10～12月期実績、2024年1～3月期見通し)

福岡県信用保証協会は、株式会社日本政策金融公庫と共同で、福岡県信用保証協会をご利用いただいている中小企業に対し、景況・金融動向を把握するため、四半期毎にアンケートを実施のうえ発表しています。

なお、次の発表は2024年5月を予定しています。



— 今回の調査 —

【調査時点】	2023年12月中旬
【調査対象】	1,584企業
【有効回答数】	399企業（回答率25.2%）
【調査方法】	封書によるアンケート調査



～ 福岡県内の景況・金融動向 ～

「県内信用保証利用企業の景況は、持ち直しの動きに一服感がみられます」

生産・売上 すべての業種で悪化し、特にサービス業、卸売業で大幅に悪化しました。

採算 小売業を除く全ての業種で悪化し、特にサービス業、卸売業で大幅に悪化しました。

資金繰り 建設業を除く全ての業種で悪化し、特に卸売業で大幅に悪化しました。

借入難易感 卸売業を除く全ての業種で悪化しました。

■ お問い合わせ先

保証統括部 保証企画課 廣瀬・西村 電話092(415)2609

URL : <https://www.fukuoka-cgc.or.jp/> Mail : hoshou-kikaku@cgc-fukuoka.jp



概況

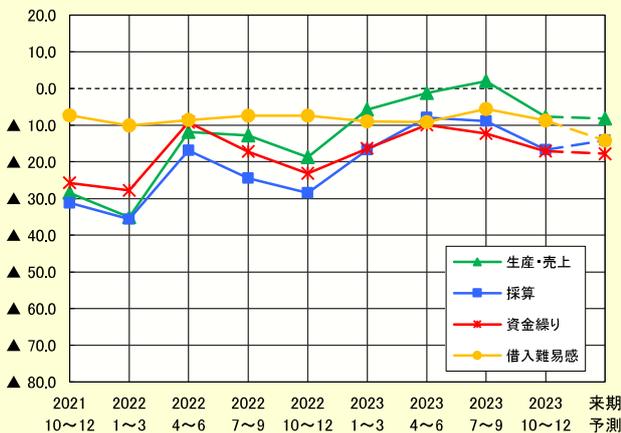
総合DIの推移

コメント ～全国と同様、福岡の景況も持ち直しの動きに一服感がみられる～

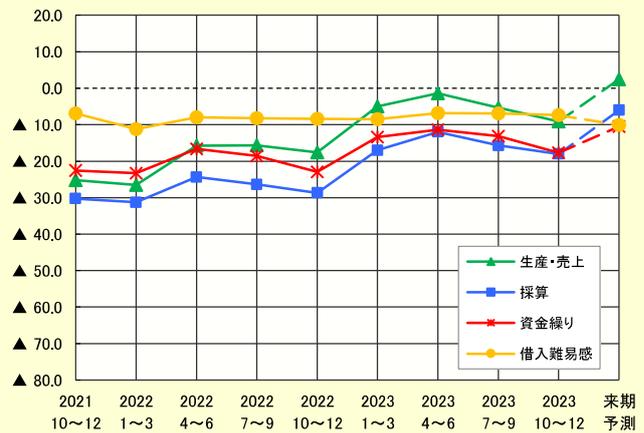
今期調査(2023年10～12月期)による景況動向指数は、前期(2023年7～9月期)実績に比べ、全国値では、生産・売上DI、採算DIおよび資金繰りDIはマイナス幅がやや拡大、借入難易感DIは横ばいとなりました。

福岡では、生産・売上DIはマイナスに転じ、採算DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDI、借入難易感DIはマイナス幅がやや拡大しました。来期予測について、全国では借入難易感DIが悪化する見込みとなっており、福岡では採算DIを除くすべての指数で悪化する見込みとなっています。

福岡



全国



※景況動向指数DI(Diffusion Index)とは・・・

景況動向指数DIとは、景況の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ、「増加(または、好転、容易)」と回答した企業割合から、「減少(または、悪化、困難)」と回答した企業割合を差し引いた数値から、季節的な変動要因(季節調整値)を控除した数値です。

TOPICS

◆ 経営支援セミナー動画を配信しています！ ◆

本セミナーでは、

「資金繰り表の作成が難しい」

「資金繰り表の活用法が分からない」

という経営者の方を対象に、事業を運営していく上で大切な、資金繰り表の作り方や活用法、メリットについて講師の先生がやさしく解説いたします。ぜひ事業にご活用ください！



YouTubeで動画配信しています！

お手持ちのPC・スマートフォンでご視聴可能です。

動画は右記QRコードもしくはURLから、アクセスしてご視聴ください。

→URL: https://youtu.be/Coiezwae_VU



福岡県信用保証協会

本所保証統括部



0120-112-249

生産・売上DI

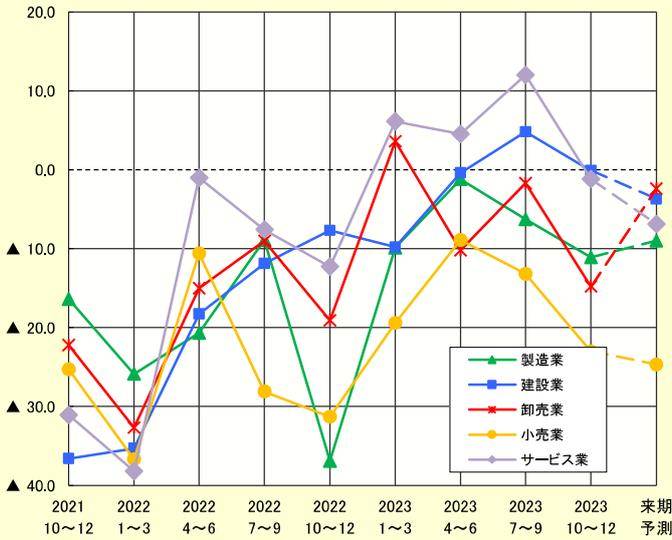
コメント ~すべての業種で悪化し、特にサービス業、卸売業で大幅に悪化~

生産・売上DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ9.7ポイント悪化し、▲7.7となりました。

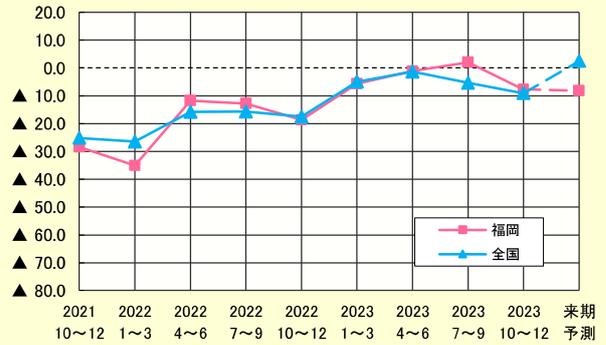
業種別では、前期実績に比べ、サービス業は13.2ポイント、卸売業は13.1ポイント大幅に悪化し、小売業は9.8ポイント悪化し、建設業は4.9ポイント、製造業は4.8ポイントやや悪化しました。

来期予測では、製造業、卸売業を除く業種で悪化する見込みとなっています。

福岡県の実績・売上DI推移(業種別)



全国と福岡県の実績・売上DIの総合



福岡		前期予測	今期実績	来期予測
総	合	3.2	▲7.7	▲8.2
製	造業	0.4	▲11.1	▲9.0
建	設業	2.5	▲0.1	▲3.7
卸	売業	4.5	▲14.8	▲2.4
小	売業	▲15.2	▲23.0	▲24.7
サ	ービス業	12.4	▲1.2	▲6.9

採算DI

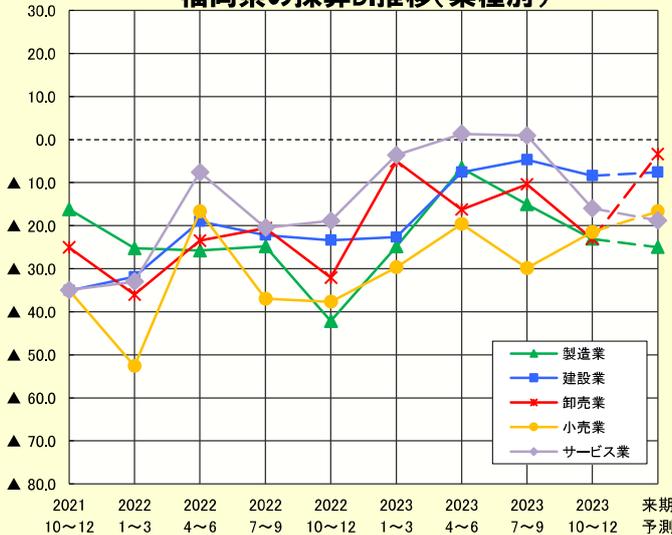
コメント ~小売業を除く全ての業種で悪化し、特にサービス業、卸売業で大幅に悪化~

採算DIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ7.8ポイント悪化し、▲16.7となりました。

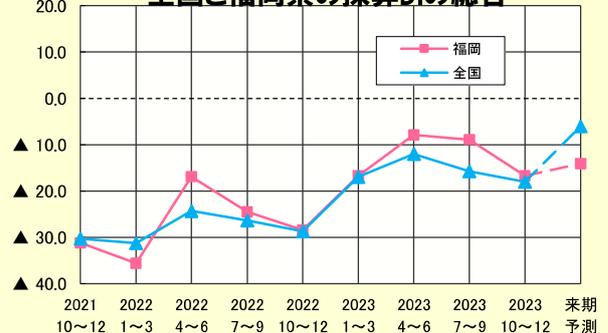
業種別では、前期実績に比べ、サービス業は16.9ポイント、卸売業は12.7ポイント大幅に悪化し、製造業は8.0ポイント悪化し、建設業は3.7ポイントやや悪化しました。一方で小売業は8.4ポイント改善しました。

来期予測では、製造業、サービス業を除く業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の実績・採算DI推移(業種別)



全国と福岡県の実績・採算DIの総合



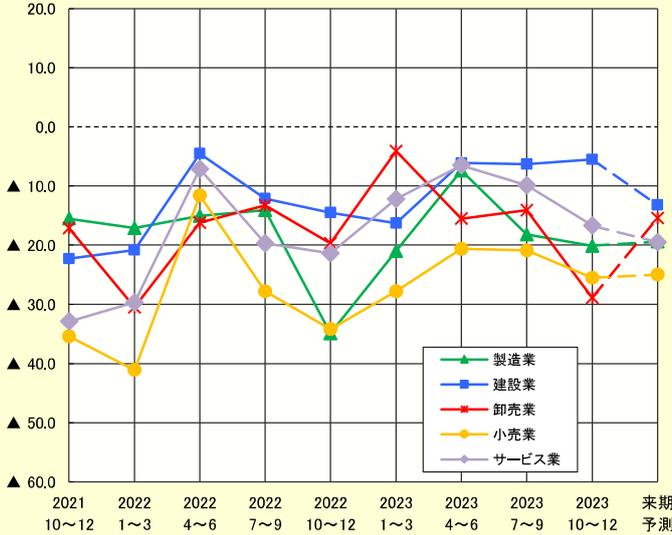
福岡		前期予測	今期実績	来期予測
総	合	▲2.8	▲16.7	▲14.1
製	造業	▲3.8	▲23.1	▲25.0
建	設業	▲2.9	▲8.4	▲7.6
卸	売業	▲0.4	▲23.1	▲3.4
小	売業	▲22.8	▲21.5	▲16.7
サ	ービス業	5.7	▲16.0	▲18.8

資金繰りDI

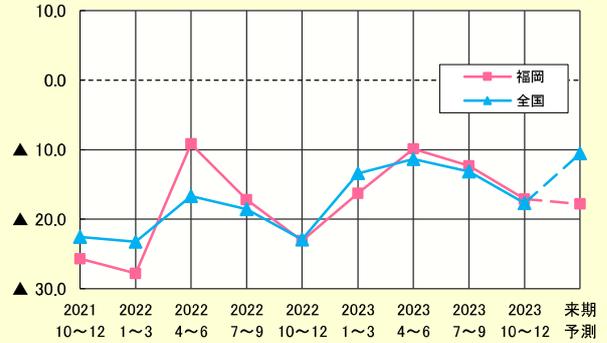
コメント ~建設業を除く全ての業種で悪化し、特に卸売業で大幅に悪化~

資金繰りDIについて、福岡総合値では、前期実績に比べ4.8ポイントやや悪化し、▲17.1となりました。
業種別では、前期実績に比べ、卸売業は14.8ポイント大幅に悪化し、サービス業は6.8ポイント悪化し、小売業は4.6ポイント、製造業は1.9ポイントやや悪化しました。一方で建設業は横ばいとなりました。
来期予測では、建設業、サービス業を除く業種で改善する見込みとなっています。

福岡県の資金繰りDI推移(業種別)



全国と福岡県の資金繰りDIの総合



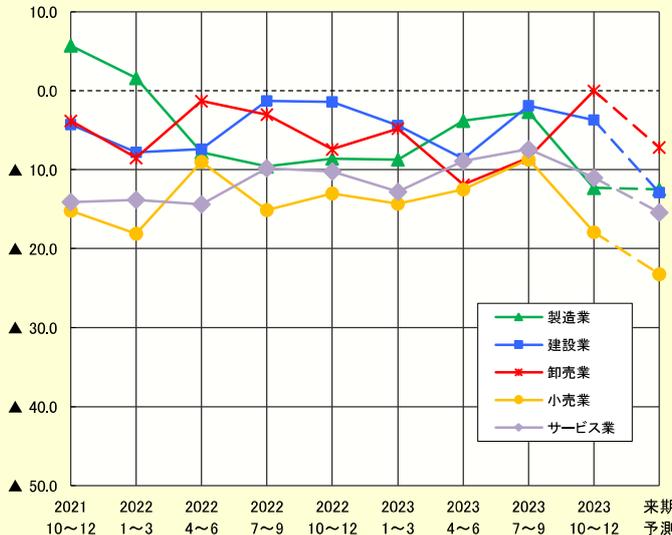
福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	▲ 9.0	▲ 17.1	▲ 17.8
製造業	▲ 10.4	▲ 20.1	▲ 19.4
建設業	▲ 7.5	▲ 5.5	▲ 13.2
卸売業	▲ 14.9	▲ 28.9	▲ 15.4
小売業	▲ 24.5	▲ 25.5	▲ 25.0
サービス業	▲ 0.4	▲ 16.7	▲ 19.5

借入難易感DI

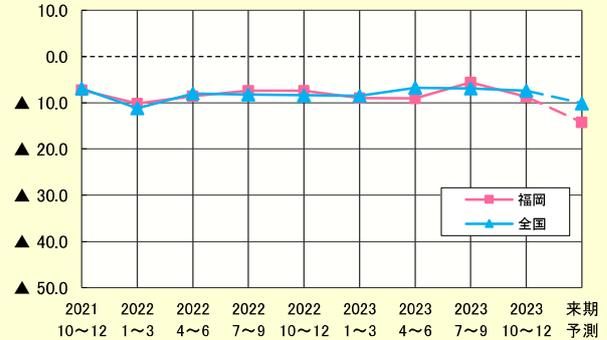
コメント ~卸売業を除く全ての業種で悪化~

借入難易感DIについて、福岡総合値では、前期実績と比べ3.1ポイントやや悪化し、▲8.7となりました。
業種別では、前期実績に比べ、製造業は9.6ポイント、小売業は9.2ポイント悪化し、サービス業は3.6ポイント、建設業は1.8ポイントやや悪化しました。一方で卸売業は8.5ポイント改善しました。
来期予測では、全ての業種で悪化する見込みとなっています。

福岡県の借入難易感DI推移(業種別)



全国と福岡県の借入難易感DIの総合



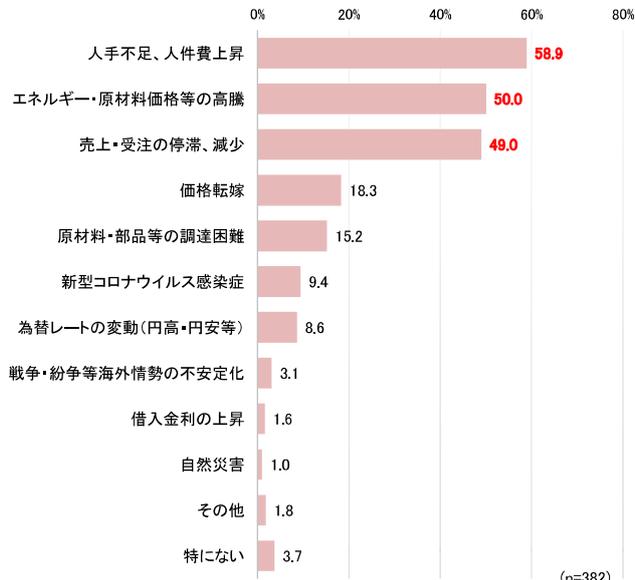
福岡	前期予測	今期実績	来期予測
総合	▲ 10.6	▲ 8.7	▲ 14.2
製造業	▲ 8.1	▲ 12.3	▲ 12.5
建設業	▲ 9.5	▲ 3.7	▲ 12.9
卸売業	▲ 15.0	0.0	▲ 7.2
小売業	▲ 17.8	▲ 17.9	▲ 23.2
サービス業	▲ 7.6	▲ 11.0	▲ 15.4

経営環境において直面している課題について

特別調査

・2023年10-12月期の経営環境において直面している課題については、「人手不足、人件費上昇」が58.9%と最も多く、次いで「エネルギー・原材料価格等の高騰」(50.0%)、「売上・受注の停滞、減少」(49.0%)となっている。
 ・業種別にみると、製造業は「エネルギー・原材料価格等の高騰」、建設業及びサービス業は「人手不足、人件費上昇」、卸売業及び小売業は「売上・受注の停滞、減少」が最も多くなっており、直面している課題は多様化してきていることがうかがえる。

(1) 経営環境において直面している課題



(2) 経営環境において直面している課題(上位3課題)【業種別】

業種	期	課題			割合 (%)
		人手不足、人件費上昇	エネルギー・原材料価格等の高騰	売上・受注の停滞、減少	
全体	2023.10-12月期	58.9	50.0	49.0	
	2023.7-9月期	52.2	55.4	51.2	
	2023.4-6月期	54.6	50.7	47.2	
製造業	2023.10-12月期	66.7	56.7	50.0	
	2023.7-9月期	68.9	51.4	52.7	
	2023.4-6月期	64.6	44.3	57.0	
建設業	2023.10-12月期	73.1	56.7	39.4	
	2023.7-9月期	59.0	52.4	49.5	
	2023.4-6月期	67.9	54.7	45.3	
卸売業	2023.10-12月期	56.4	41.8	29.1	
	2023.7-9月期	58.2	52.7	34.5	
	2023.4-6月期	56.3	51.3	31.3	
小売業	2023.10-12月期	59.3	44.4	37.0	
	2023.7-9月期	54.7	28.3	52.8	
	2023.4-6月期	53.4	41.1	32.9	
サービス業	2023.10-12月期	72.5	45.0	45.0	
	2023.7-9月期	64.5	52.1	47.9	
	2023.4-6月期	60.4	47.9	42.4	

(注1) (1)、(2)は3つまで回答可のため、合計は100%を超える。
 (注2) (2)上位3課題の並び順は、今次調査(2023.10-12月期)の上位順。